

もと

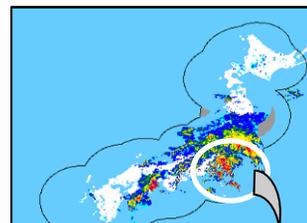
主水だより

第8号 平成21年8月20日発行

国土交通省 関東地方整備局
江戸川河川事務所 松戸出張所
〒271-0042 松戸市主水新田102
TEL 047(343)3722

台風9号に伴う出水報告

お盆前の8月8日～11日かけて、台風9号周辺の湿った空気の影
響で四国・中国地方から東北地方の広い範囲で大雨となりました。
兵庫県では大きな被害が出ましたし、関東各県でも床上や床下浸
水などの被害が発生しました。

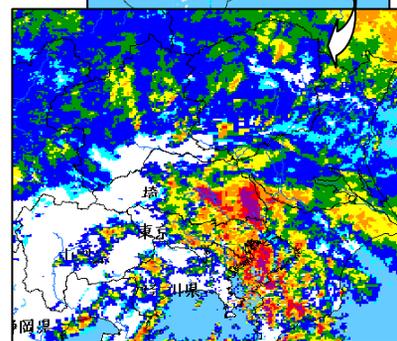


江戸川の状況

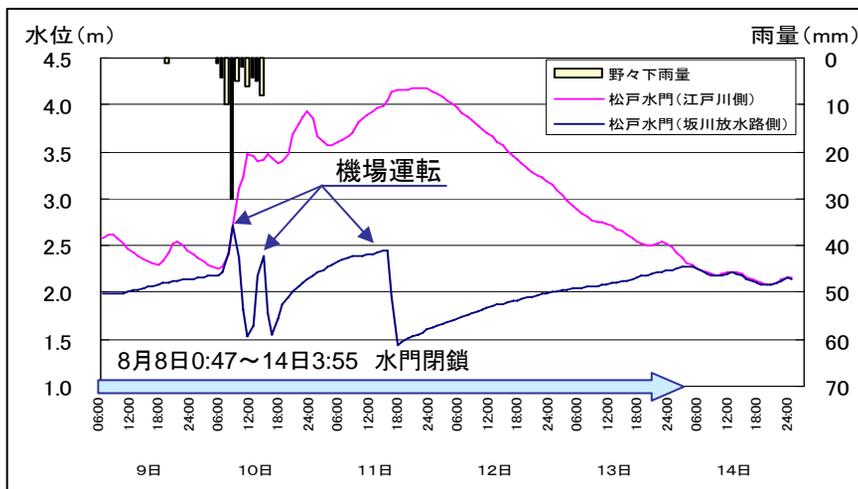
江戸川では、水位上昇により河川敷のグラウンドが冠水。このため、
松戸水門や古ヶ崎、赤塚などのゲートを閉鎖し、6日間にわたり市内
河川への逆流を防止。同時に自然排水が出来ないため、松戸排水機
場や古ヶ崎排水機場の排水運転を断続的に実施しました。

松戸水門地点での江戸川の最高水位は、坂川放水路下流部の堤
防高に相当する4.18mに達しました。

松戸排水機場から江戸川への排水量は、25mプール2280杯分
の130万³を排水(速報値)しています。



雨と水位の状況



流山市江戸川河川敷緑地



松戸市古ヶ崎グラウンド

地震の対応

出水の前後で、2回にわたり大きな地震が観測されました。国土交通省では一定規模以上の地震が発生した場合、速やかに管理施設の点検を行うことにしています。江戸川河川事務所でも施設点検を行い、異常がないことを確認しています。

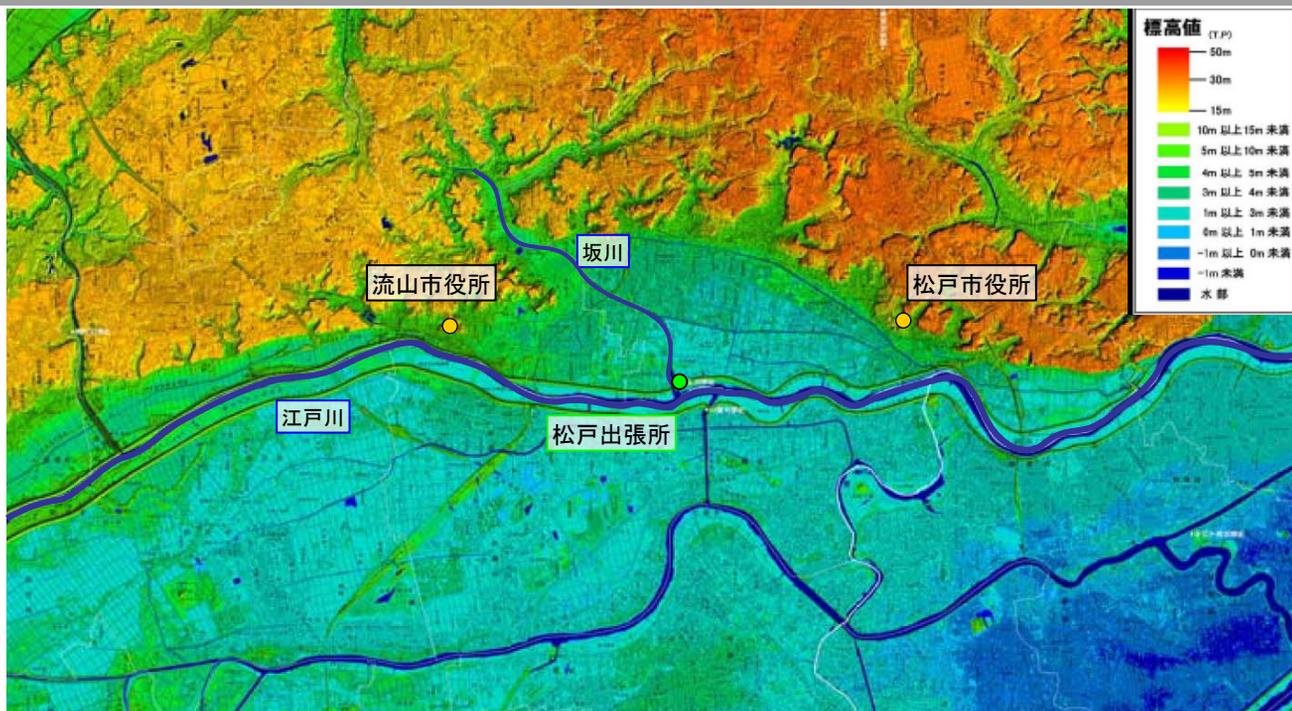
また、9月上旬には関係機関と連携し、総合地震訓練を実施します。震災後の施設点検や情報伝達の訓練、非常参集訓練などを行い、大規模地震災害に備えます。

災害への備えを忘れずに

下の図は、松戸市・流山市の土地の高さを色分けしたものです。坂川の周辺は昔湿地だったこともあり、坂川周辺の土地の高さは、ご覧のように江戸川の河川敷と概ね同じ高さです。仮に江戸川の水が溢れた場合、水は低いところに集まることから、この地域では水深が深くなる傾向にあります。

今回の大雨で被害を受けた方の多くは「今までこんなことはなかった」、「水はあつという間だった」などの発言が報道されています。最近の雨は狭い範囲で予想できないほどの雨が降る傾向にあります。

避難場所や避難経路の確認、非常用持出品の準備など、日頃から災害への備えをお願いいたします。



デジタル標高地形図：国土院技術資料引用

江戸川の水位は雨が降っていなくとも、上流の降雨により水位が上昇することもあります。河川利用の際には、気象情報にご注意ください。

江戸川河川事務所では、管理している江戸川・坂川に関する観測所の情報を公開しています。

降雨時には、河川の情報をご覧ください。 <http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/saigai/live.html>

他の河川の情報には国土交通省「川の防災情報」 <http://www.river.go.jp/> をご覧ください。

国土交通省では、ハザードマップポータルサイトにて、全国のハザードマップや土地利用条件図や治水地形分類図もご覧いただけます。 <http://www1.gsi.go.jp/geowww/disapotal/index.html>

各種行事への協力について

松戸出張所では、河川を利用して行われる、花火大会や祭りにあたり、除草時期の変更や施設運用による水位調整など、皆さんが参加する行事への協力を可能な範囲で行っています。

そのため、場合によっては付近の方にご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解をお願いいたします。

あとがき

今回は出水に加え地震も発生し、松戸出張所でも職員が泊まって河川の監視や点検を強化しました。今回は幸いにも、管内では大きな被害が生じませんでした。災害は何時やってくるかわかりません。

松戸出張所では、今後も施設運用や維持管理、堤防強化などを実施し、皆様が安心して暮らせるよう努めて参ります。

『主水だより』発行責任者：宮下規